

THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

No. **755・756** September・October 2021

Special Issue : 2020 Tokyo Olympics as the “Turning Point” of the Olympic Movement

- Introduction to the Special Issue ICHII Yoshifusa
 The Politics of the “Reconstruction Olympics” SASAO Shinta
 An Investigation on the Tokyo 2020 Games under the COVID-19 Pandemic
 from the Sociological Perspective OZAWA Takato
 Adapted Sports Policy : Plan for “Expand Sports Market to 15 Trillion Yen”,
 Sports Governance, Olympic and Paralympic Games 2020 Tokyo
 TANAYAMA Ken
 Olympic Washing? : Will Gender Equality / Justice be Achieved When Surfing
 Becomes an Olympic Sport? MIZUNO Eri
 “Capitalist Realism” Constructed by the Olympic Games : Reflections on the
 Modern Olympics and Aspects of Capitalism ICHII Yoshifusa

Lecture

- The Making of *Ruffians, Yakuza, Nationalists: The Violent Politics of Modern Japan,
 1860-1960* Eiko Maruko SINIAWER

Book Reviews

- HIGUCHI Naoto and MATSUTANI Mitsuru (eds.), *Social Movements
 in Post-3.11 Japan : Analyzing the Large-Scale Survey Data* NISHIKIDO Makoto
 INOUE Yukari, *The Persistence of Minamata Disease: Sociological and Medical
 Empirical Research in Fishing Villages* MIYAUCHI Taisuke
 ISHIYAMA Noriko, *America as “Sacrifice Zones” : Nuclear Development and
 Indigenous Peoples* FUJIKAWA Ken

Annual Report of the Ohara Institute for Social Research

Bibliography of Publication on Labour and Social Issues

Monthly Research Meeting SUZUKI Akira

The Institute's Activities in May and June 2021

OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342, Aiharamachi, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan

web site : <http://oisr-org.ws.hosei.ac.jp/>

e-mail : oharains@adm.hosei.ac.jp

編集(兼)発行人

法政大学大原社会問題研究所

〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042(783)2305

定価2,037円(本体1,852円+税10%)

年間購読 12,000円(税込)

大原社会問題研究所雑誌

755・756 2021.9・10

【特集】オリンピックムーブメントの「転換点」としての2020東京オリンピック

- 特集にあたって 市井吉興 1
 「復興五輪」をめぐるポリティクス
 ——災害パターンリズムに抗する被災地 笹生心太 6
 コロナ禍のメガイベントとその検証
 ——迷走する2020年東京大会と日本社会 小澤考人 24
 「換骨奪胎」のスポーツ政策——「スポーツ市場15兆円」計画,
 スポーツガバナンス,そして「2020東京オリ・パラ」 棚山 研 45
 オリンピック・ウォッシング? ——サーフィンがオリンピック競技になるとき,
 ジェンダー平等/公正は実現するのか 水野英莉 69
 オリンピックが生み出す「資本主義リアリズム」
 ——現代オリンピックと資本主義の諸相への一考察 市井吉興 91

■講演

- 『悪党・ヤクザ・ナショナリスト』を執筆するまで
 エイコ・マルコ・シナワ 111

■書評と紹介

- 樋口直人/松谷満編著『3.11後の社会運動』 西城戸誠 123
 井上ゆかり著『生き続ける水俣病』 宮内泰介 128
 石山徳子著『「犠牲区域」のアメリカ』 藤川 賢 133

- 法政大学大原社会問題研究所2020年度の歩み 138
 社会・労働関係文献月録 156
 月例研究会 鈴木 玲 159
 所報 2021年5・6月 160

発行/法政大学大原社会問題研究所

発売所/法政大学出版局 3330-55001-7710

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-17-1

TEL 03(5214)5540

郵便振替口座 00160-6-95814

一年間に起きた社会・労働分野の変化と
課題がわかる貴重なデータブック

最新2021年版 第91集

日本労働年鑑

法政大学 大原社会問題研究所 編

——おまな内容——

- 序章 政治・経済の動向と労働問題の焦点
- 《特集1》 コロナ禍の雇用・暮らしへの影響とその構造的背景・政策課題
- 《特集2》 医師の長時間労働問題と労働運動
- 第1部 労働経済と労働者生活
- 第2部 経営労務と労使関係
- 第3部 労働組合の組織と運動
- 第4部 労働組合と政治・社会運動
- 第5部 労働・社会政策

《付録》 労働組合の現状 / 労働組合名簿 / 統計 / 年表

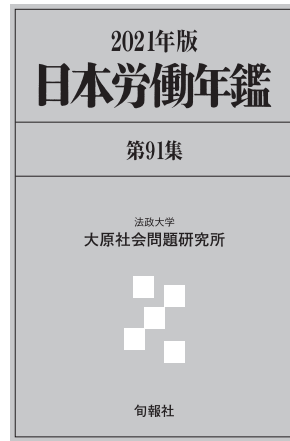
本年鑑5つの特徴

- ① その年に起きた社会・労働分野の変化や問題、課題を正確に記録、解説。「特集」と「5つの基本テーマ」で構成、収録。
- ② 特に重要なテーマについては、「特集」でさらに深く詳しく解説。
- ③ 政治・経済・経営・社会保障などの視点からも論述。
- ④ 理解が深まる豊富な図表とグラフ。
- ⑤ 社会全体の動きやポイントになる出来事を6つの分野に分けて「年表」で巻末に収録。

ハーバード大学歴史学部教授(日本近現代史、労働史)
アンドルー・ゴードン

『日本労働年鑑』は、日本の社会、政治、社会政策の現在と過去の変容に関心のある人にとって貴重な情報源となります。過去50年で、おそらく今日ほど労働問題とそこから派生する経済、教育、社会福祉、社会運動の諸分野の課題が多くの人々の関心と呼んでいる時期はありません。私がこれらの問題について調べるとき、バランスのとれた詳しい情報源として最初に参照するのは『日本労働年鑑』です。

推薦します



本体16,500円(税込)
A5判・上製・568頁

旬報社 〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町544 中川ビル4F
電話(03)5579-8974 FAX(03)5579-8975 http://www.junposha.com/

日本労働研究雑誌

No.733 2021年8月号 定価 937円(本体852円) 年間購読 11,244円(税込)

特集「日本におけるインターンシップの展開と現状」

- 提言 日本型インターンシップのゆくえ 児美川孝一郎
- 論文 日本における大学生のインターンシップの歴史的背景や近年の変化とその課題
——「教育目的」と「就職・採用目的」の視点で 亀野 淳
大学教育としてのインターンシップの現状と課題 松高 政
大学キャリアセンターから見るインターンシップおよび
キャリアセンターの果たすべき役割 住田 暁弘
多様なインターンシップ経験と効果の一考察 初見 康行, 坂爪 洋美, 梅崎 修
長期実践型インターンシップが生み出す中小企業と学生の学び合い 芦塚 格
地域創生へのインターンシップ——コーディネーターの重要性 今永 典秀
- 書評 ジリアン・トーマス 著 / 中窪裕也 訳
『雇用差別と闘うアメリカの女性たち——最高裁を動かした10の物語』 菅野 淑子
小塩隆士 著『日本人の健康を社会科学で考える』 湯田 道生
西成田豊 著『日本の近代化と民衆意識の変容——機械工の情念と行動』 勝俣 達也
- 論文Today 行政データを用いた階層化の文脈の探求 田上 皓大
- フィールド・アイ オックスフォード大学の魅力(オックスフォードから②) 西岡 由美

独立行政法人 労働政策研究・研修機構 〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23
☎03-5903-6255

労働の科学

Digest of Science of Labour

2021年8月号
76巻8号

8

定価 1,200円(税込)
年間購読 13,000円(税込)

【特集】人生100年時代——生涯現役を目指して

◆事例紹介予定

- ◆巻頭言 創立100年——これからの労研と役割のあり方⑧柴田真利
- ◆ILOインド・南アジアこぼれ話・5川上 剛
- ◆「#教師のバトン」で伝わる教職員の過酷な勤務環境・5藤川伸治
- ◆凡夫の安全衛生記・55 「情報共有を力にしたい」福成雄三
- ◆チャレンジ! SDGs・4泉 貴嗣
- ◆漂流者たち——クミジヨの肖像・6本田一成
- ◆休息時間を法制化しよう・3寺内宏伸
- ◆大原孫三郎と清水安三・6兼田麗子
- ◆口絵 広がる参加型職場環境改善・8仲尾豊樹
- ◆芸能従事者は、今・3森崎めぐみ



〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷1-1-12 桜美林大学内3階 公益財団法人 大原記念労働科学研究所
TEL: 03-6447-1435 FAX: 03-6447-1436 HP: http://www.isl.or.jp/